氏名	鈴木 幸子	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	女性の健康、母性看護学、助産学				
学位	博士(看護学)				
学歴	1981年千葉大学看護学部看護学科卒、95年千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了、98年千葉 大学大学大学院看護学研究科博士後期課程修了				
経歴	2000年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、05年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授、09年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 教授				
	日本母性衛生学会(理事) (評議員)、埼玉県母性衛 会(評議員)日本女性心身	生学会(理事)、埼	玉県立大学保健医療福	祉科学学会(理事)、	

【2015年度実績】

[20]	【2015年度実績】						
1. 7	1. 研究業績						
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了 ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は〇印)	発行・発表年月		
(1)	著作						
1	助産学生のための産婦ケアの教育方法, 第2章,実習開始前教育	共著	金芳堂;p25-49	鈴木幸子 /石井邦子, 新道幸惠監修	2016.3		
2	精神看護学 I ,第2章リエゾン精神看護,3 身体疾患を持つ人の看護,4) 女性と心の 健康	単著	ヌーベルヒロカワ ; p89- 94	鈴木幸子 吉松和哉,小泉典章, 川野雅資編集	2016.3		
3	新訂第4版 、マタニティアセスメントガイド、 第3章褥婦編、第4章新生児編	共著	真興交易(株)医書出版 部;p209-335	褥婦編: 鈴木幸子 /工藤里香新生児編: 鈴木幸子 /山本英子 吉沢豊予子, 鈴木幸 子編著	2016.3		
(2)	論文						
1	模擬産婦養成プログラムおよび模擬産婦 と胎児心拍陣痛図再生装置を用いた分娩 介助演習の評価	共著	日本母性看護学会誌; 16(1),p85-92	森 美紀, 鈴木 幸子 , 石井 邦子, 大井 けい 子, 林 ひろみ, 山本 英子, 北川 良子	2016.3		
(3)	学会発表						
1	改良版模擬産婦養成プログラムの評価 (その1)プログラムの実施と模擬産婦の 評価	共著	第17回日本母性看護学 会(東京都千代田区)	〇 鈴木幸子 、石井邦 子、大井けい子、林 ひろみ、北川良子、 山本英子、森美紀、	2015.6		
2	改良版模擬産婦養成プログラムの評価 (その2)プログラムに対する参加者の評 価	共著	第17回日本母性看護学 会(東京都千代田区)	〇林ひろみ、 鈴木幸子 、石井邦子、大井けい子、北川良子、 山本英子、森美紀、 岡津愛子	2015.6		
3	保健医療福祉系学生の食生活の現状と 課題 栄養素と食物摂取状況	共著	第53回全国大学保健管 理研究集会(盛岡市)	○坂本 めぐみ, 鈴木 幸子 , 兼宗 美幸, 佐 藤 雄二	2015.8		
4	保健医療福祉系学生の食生活の現状と 課題 栄養素と食物摂取状況	共著	第53回全国大学保健管 理研究集会(盛岡市)	雄二	2015.8		
5	模擬産婦を活用した学内演習における学 生の学び 改良版模擬産婦養成プログラ ムを受講した模擬産婦の活用	共著	第56回日本母性衛生学 会(盛岡市)	〇林ひろみ, 石井邦 子, 鈴木 幸子 , 大井 けい子, 北川良子, 山 本英子, 芝本美紀, 岡 津愛子	2015.10		
(4)	4)その他						
1	性教育実践のためのキーワード51-不 妊・生殖補助医療の動向	単著	季刊SEXSUALITY; 72,p118-121	鈴木幸子	2015.6		

競争的資金等の名称 研究名、研究代表者・研究分担者の別 研究期間 大部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 技擬産婦と分娩シーンシナリオ(CTG含む)を活 2013.4~2016.3 教育業績 講義・演習・実習・論文指導等の名称 期間 概要(教育内容・方法等において工夫した点) (1) 講義 ヒューマンケア論 2015.10~2016.3 対目責任者として母性看護学の対象理解について幅広い視点が解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。 3 母性看護学 2015.10~2016.3 かインジェンダーによる健康問題について幅広い視点が解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。 ウィメンズヘルスに関する健康教育的側面の看護の役割を解説 た。 方に 次族計画と避妊カウンセリングについて実際的に体験する授業・施した。 カインスと看護 2015.10~2016.3 立エンダーと健康について解説。グループの健康教育の企画・実の支援。 遺伝と看護 2015.10~2016.3 遺伝的疾患の看護の特徴を解説。PBLチューターとして学習を支した。 別産期のケア 2015.10~2016.3 助産学概論的な部分と看護過程の演習を担当。 9 助産業務管理 2015.10~2016.3 助産がの責務と倫理、教育について担当。 (2) 演習 酸当なし (3) 実習 日性看護学実習 2015.5~2015.6 女性の健康に関わる実習のカンファレンスを担当した。	2.	2. 競争的資金等の研究						
TC		競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間			
講義、演習・実習・論文指導等の名称期間概要(教育内容・方法等において工夫した点)(1) 講義2015.4ジェンダーによる健康問題について国際的な話題を交えて解説した。2 母性看護学 I2015.10~2016.3科目責任者として母性看護学の対象理解について幅広い視点が解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。がよい。4 母性看護学 II2015.10~2016.3ウイメンズヘルスに関する健康教育的側面の看護の役割を解説た。5 リプロヘルスと看護2015.10~2016.3ジェンダーと健康について解説。グループの健康教育の企画・実施した。の支援。の支援。6 遺伝と看護2015.10~2016.3遺伝的疾患の看護の特徴を解説。PBLチューターとして学習を支した。7 周産期のケア2015.10~2016.3助産学概論的な部分と看護過程の演習を担当。8 分娩期のケア2015.4~2015.9助産過程演習と技術試験を担当。9 助産業務管理2015.10~2016.3助産師の責務と倫理、教育について担当。(2) 演習1 該当なし11 該当なし(3) 実習	1		補助金(基盤研究					
(1)講義 1 ヒューマンケア論 2015.4 ジェンダーによる健康問題について国際的な話題を交えて解説した。 2 母性看護学 I 2015.10~2016.3 科目責任者として母性看護学の対象理解について幅広い視点が解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。 3 母性看護学 II 2015.10~2016.3 ウイメンズヘルスに関する健康教育的側面の看護の役割を解説た。 4 母性看護学 II 2015.4~2015.9 家族計画と避妊カウンセリングについて実際的に体験する授業が施した。 5 リプロヘルスと看護 2015.10~2016.3 ジェンダーと健康について解説。グループの健康教育の企画・実の支援。 6 遺伝と看護 2015.10~2016.3 当底の疾患の看護の特徴を解説。PBLチューターとして学習を支した。した。 7 周産期のケア 2015.10~2016.3 助産学概論的な部分と看護過程の演習を担当。 8 分娩期のケア 2015.4~2015.9 助産過程演習と技術試験を担当。 9 財産業務管理 2015.10~2016.3 助産師の責務と倫理、教育について担当。 (2)演習 1 該当なし (3)実習	3.	教育業績						
1ヒューマンケア論2015.4ジェンダーによる健康問題について国際的な話題を交えて解説した。2母性看護学 I2015.10~2016.3科目責任者として母性看護学の対象理解について幅広い視点が解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。3母性看護学 II2015.10~2016.3ウィメンズヘルスに関する健康教育的側面の看護の役割を解説た。4母性看護学 II2015.4~2015.9家族計画と避妊カウンセリングについて実際的に体験する授業を施した。5リプロヘルスと看護2015.10~2016.3ジェンダーと健康について解説。グループの健康教育の企画・実の支援。6遺伝と看護2015.10~2016.3遺伝的疾患の看護の特徴を解説。PBLチューターとして学習を支した。7周産期のケア2015.10~2016.3助産学概論的な部分と看護過程の演習を担当。8分娩期のケア2015.4~2015.9助産過程演習と技術試験を担当。9助産業務管理2015.10~2016.3助産師の責務と倫理、教育について担当。(2)演習1該当なし(3)実習		講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫し	た点)			
た。	(1))講義						
2015.10~2016.3 解説。ミニテストなどwebを活用して知識定着を図った。 3 母性看護学 II 2015.10~2016.3	1	ヒューマンケア論	2015.4		題を交えて解説し			
3 時性有談学用2015.10~2016.3た。4 母性看護学用2015.4~2015.9家族計画と避妊カウンセリングについて実際的に体験する授業で施した。5 リプロヘルスと看護2015.10~2016.3ジェンダーと健康について解説。グループの健康教育の企画・実の支援。6 遺伝と看護2015.10~2016.3遺伝的疾患の看護の特徴を解説。PBLチューターとして学習を支した。7 周産期のケア2015.10~2016.3助産学概論的な部分と看護過程の演習を担当。8 分娩期のケア2015.4~2015.9助産過程演習と技術試験を担当。9 助産業務管理2015.10~2016.3助産師の責務と倫理、教育について担当。(2)演習1 該当なし(3)実習	2	2 母性看護学 I	2015.10~2016.3					
4	3	3 母性看護学Ⅱ	2015.10~2016.3		護の役割を解説し			
5 17 17 17 17 17 17 17	4	4 母性看護学皿	2015.4~2015.9		に体験する授業を実			
1 該当なし 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5	5 リプロヘルスと看護	2015.10~2016.3		₹教育の企画·実践 			
8 分娩期のケア 2015.4~2015.9 助産過程演習と技術試験を担当。 9 助産業務管理 2015.10~2016.3 助産師の責務と倫理、教育について担当。 (2)演習 1 該当なし (3)実習	6	â 遺伝と看護	2015.10~2016.3		ーとして学習を支援			
9 助産業務管理 2015.10~2016.3 助産師の責務と倫理、教育について担当。 (2)演習 1 該当なし (3)実習	7	7 周産期のケア	2015.10~2016.3	助産学概論的な部分と看護過程の演習を担当。				
(2)演習 1 該当なし (3)実習	8	3 分娩期のケア	2015.4~2015.9	助産過程演習と技術試験を担当。				
1 該当なし (3)実習	g	Ð 助産業務管理	2015.10~2016.3	助産師の責務と倫理、教育について担当。				
(3)実習	(2))演習						
	1	1 該当なし						
1 母性看護学実習 2015.5~2015.6 女性の健康に関わる実習のカンファレンスを担当した。	(3)	3)実習						
	1	日 母性看護学実習	2015.5 ~ 2015.6	女性の健康に関わる実習のカンファレンスを担当	当した。			
2 総合実習 2015.7~2015.8 助産所、小児科診療所の実習を担当した。	2	2 総合実習	2015.7~2015.8	助産所、小児科診療所の実習を担当した。				
3 助産学実習 I 2015.5~2015.6 科目責任者として保健センター実習を担当した。	3	3 助産学実習 I	2015.5~2015.6	科目責任者として保健センター実習を担当した。				
4 助産学実習 II 2015.8~2015.11 科目責任者として9カ所の分娩介助を中心とする実習、2カ所のN 実習を総括した。	4	4 助産学実習Ⅱ	2015.8~2015.11	科目責任者として9カ所の分娩介助を中心とする実習、2カ所のN 実習を総括した。				
5 IPW実習 2015.10 養護老人ホームでの実習を担当した。	5	j IPW実習	2015.10	養護老人ホームでの実習を担当した。				
(4)論文指導	(4)) 論文指導						
1 卒業論文 2名 主指導者。主体性を重視して計画的に進めることを支援した。	1	1 卒業論文	2名	主指導者。主体性を重視して計画的に進めるこ	とを支援した。			
2 修士課程 副指導1名 CNSコースの学生を副指導者として関わった。	2	2 修士課程	副指導1名	CNSコースの学生を副指導者として関わった。				
3 博士課程 副指導2名 2名の学生の副指導者として関わった。	3	3 博士課程	副指導2名	2名の学生の副指導者として関わった。				

(5)その他						
1 助産概論 非常勤講師	千葉大学看護学	セクシュアリティと母性看		2015.5		
	部 千葉大学看護学					
2 母性看護学概論 非常勤講師	部	思春期の発達と健康課題		2015.10		
4. 社会貢献活動						
(1)講演会、研修会等の講師						
講演会、研修会等の名称	講演会、研修会等の名称 主催 講演、研修等のテーマ			開催年月		
1 性教育講演会	埼玉県立八潮南高	思春期の性の健康		2015.7		
2 性教育講演会	埼玉県立三郷高杉	思春期の性の健康		2015.7		
3 性教育講演会	埼玉県立所沢高杉	思春期の性の健康		2015.12		
4 性教育講演会	県立大宮ろう学園	避妊と性感染症		2016.2		
5 H27年度日本看護学会-ヘルスプロモーション	日本看護協会	論文作成支援講座		2015.11		
(2)国、自治体、財団法人等における委員	等					
国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称			任期		
1 埼玉県男女共同参画推進センター	埼玉県男女共同参	多画推進センター利用者懇	談会 委員	2015.12~2017.3		
2 越谷市	越谷市生涯教育審	F議会会長		2013.7~2015.6		
3 草加市	草加市 草加市健康づくり審議会			2015.4~2016.3		
4 公益社団法人 日本看護協会 学会委員			2015.4~2017.3			
5 公益社団法人 日本看護協会	論文選考委員			2015.12~2016.5		
6 公益社団法人 日本看護科学学会	和文誌専任査読委	和文誌専任査読委員				
7 公益社団法人 日本母性衛生学会	査読者	査読者				
8 一般社団法人 日本母性看護学会	専任査読者	専任査読者				
9 千葉看護学会	査読者			2015.4~2018.3		
10 性と健康を考える女性専門家の会	運営委員			1999~2016.3		
(3)ジャーナリズムでの発言						
メディア等の名称	内容			年月		
1 該当なし						
5. 学内運営(委員会委員)						
1 学生支援センター長						
2 学生支援委員会委員長						
3 就職支援部会長						
4 男女共同参画プロジェクト委員						
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)						
受賞名			受賞年月			
1 該当なし						
7. 特許の保有状況						
特許名		特許番号	登録年月			
1 該当なし						
8. 特記事項						
該当なし						